

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成30年7月24日

施設名	高知県立室戸体育館	所管課名	土木部公園下水道課
-----	-----------	------	-----------

1 施設の概要

指定管理者名	室戸市	指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日
施設所在地	高知県室戸市室戸岬町6811番地		
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施設の運営に関する業務 <ol style="list-style-type: none"> (1) 施設等の利用に関する業務 (2) 施設等の利用料金の徴収 2. 施設等の維持管理に関する業務 <ol style="list-style-type: none"> (1) 施設等保守管理業務 (2) 清掃業務 (3) 植栽管理業務 (4) 警備業務 3. 体育館全般に係るその他の業務 <ol style="list-style-type: none"> (1) 体育館の利用案内 (2) 団体、ボランティア等との協力、連携 (3) 体育館に関する情報の提供 (4) 体育館に関する要望及び苦情の処理 (5) 緊急対応体制の確立 4. 物品の使用等 		
施設内容	<p>【建物面積】 2,595.6㎡</p> <p>【アリーナ】 面積: 36m×32m(バスケットボール1面、バレーボール2面) 施設・設備: 会議室(450円/時)、照明設備(半面460円/時)、放送設備(240円/時)、冷暖房設備(100円/時)、持込み電気機器(1口250円/時)、シャワー(1回100円)、テニス1式(640円/日)、バドミントン1式(450円/日)、卓球1式(210円/日)、運動靴1足(100円/日) 開館時間: 9:00～21:00 休館日: 12月29日～1月3日 料金(半面): 高校生以下1,290円(9:00～17:00)、その他の者2,590円(9:00～17:00)</p>		
職員体制	常勤職員(市職員):1人 契約職員:2人 計 3人		

「職員数は平成29年6月1日現在」

2 収支の状況

単位: 千円

		27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)
収入	県支出金	6,455	6,455	6,887
	使用料・手数料	550	676	399
	その他	141	124	107
	収入計 (a)	7,146	7,255	7,393
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	3,737	3,708	4,327
	人件費	3,414	3,381	2,813
	その他	0	0	
	支出計 (b)	7,151	7,089	7,140
収支差額 (a) - (b)		△ 5	166	253

3 利用状況

	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)
①年間利用者数(単位:人)	5,117	5,824	3,929
②利用者意見等の反映	○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) ・意見箱を設置し広く意見を聴取していたが、得られる情報(意見)が少ないことが課題であった。		
	○利用者意見等を踏まえた対策		
	○その他		
③その他特記事項			

4 平成29年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・室戸体育館は室戸市が管理している室戸中央公園に位置しており、施設利用受付や植栽等を室戸中央公園と一体的に管理することで、効率的な運営を図った。 ・日常の植栽・除草作業については、職員が業務の空き時間に実施することでコストを縮減している。
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・AEDを設置し、利用者の安全確保に貢献している。 ・事務室横に意見箱を設置し、利用者ニーズの把握に努めている。
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度は、地元NPOと連携した体育館利用促進事業の回数を増加して実施した。 ・一方で、平成28年度には室戸勤労者体育センター(室戸市管理)の利用中止に伴い獲得できていた利用者数が減少したことに加え、平成28年度まで継続的に利用があった地元企業のレクリエーションや大学サークルの利用がなかったことが重なり、大幅な利用者減につながった。
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数が大幅に減少し、新たな利用者獲得もできなかったことから収支は赤字となった。
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> ・協定書、仕様書及び事業計画の内容、目標を満足する管理運営が行われた。 ・行政が管理するという予算的な柔軟性を発揮できにくい状況のなか、地元NPOと連携してスポーツ交流イベントを開催し、新規利用者やリピーターの獲得に取り組んできた姿勢は評価できる。 <p style="text-align: center;">B</p>

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 - B: おおむね仕様書の内容とおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの